

2018年第2回日本ゴルフサミット会議議事要約

開催日時：2018年7月26日（金）13時30分～15時30分

開催場所：AP 東京八重洲通り 11階Mルーム

出席者：（敬称略・団体名略称）

竹田 恆正（議長）、永田 圭司（JGA）、手塚 寛（NGK）、三野 哲治（JPGS）、横山 雅也（JGRA）、馬場 宏之（JGGA）、板野 隆志（GTPA）、井上 建夫（PGA）、佐々木 孝悦（JGTO）、寺沢 範美（LPGA）、神田 功（ゴ連協）（TOJ）、津々木 秀司（JGMD）、今和泉 久生（JGIA）、前田 篤（GCA）、片山 哲郎（JGJA）、田村 和男（支配人会連合会）

議事

竹田議長より、西日本豪雨災害へのお見舞いと東京五輪の成功に向けて力を合わせて行きたい旨の挨拶があった。

引き続き、新代表者となった全国ゴルフ場関連事業協会 今和泉 久生 氏より、挨拶が行われた。

1. 【審議事項】

第1号議案 「2017年度日本ゴルフサミット会議収支報告」「2018年ゴルフ新年会収支報告」の件
標題収支報告に関して説明を行い、承認された。（サミット会議収支報告書は、会則の改定により2017年4月～12月までの9ヶ月決算である旨を付記。）

第2号議案 2019年度以降の「ゴルフ・ウィーク」（8月1日～7日）での取組みについて

資料に基づき「ゴルフ・ウィーク」の制定目的、「ゴルフ活性化のための戦略目標と主要戦術課題」等について説明を行った後、「ゴルフ・ウィーク」の次年度以降のあり方について意見交換を行った。

主な意見として、近年の猛暑を勘案して実施時期の見直し案の検討、ゴルフ未実施層への施策実施案、統一テーマ（目標）を持つこと等の意見が出された結果、「運営会議」で「ゴルフ・ウィーク統一テーマ案」を検討して次回のサミット会議に上程し、最終的に「2019年第1回日本ゴルフサミット会議」にお

いて最終決定することとした。

尚、基本的な方向性は、ゴルフ未実施層への働き掛けと女性ゴルファー拡大策に焦点を合わせた活動と呼び掛けるための具体策を検討することとした。

第3号議案 「2020年東京大会」に向けてのゴルフ界の広報活動について

2020年東京大会におけるゴルフ競技開催日及び出場選手選考基準の周知徹底をサミット会議のホームページ等にアップし、一般の関心を高める活動を行うこととした。

*ゴルフ競技開催日 男子競技：2020年7月30日（木）～8月2日（日）

女子競技：2020年8月5日（水）～8月8日（土）

*選手選考基準については、ワールドランキングによって基本的に選考されるため、今後、サミット会議ホームページに毎月末に日本人選手の上位ランキング者を掲載していくこととした。

尚、その他の盛り上げ対策については、永田 JGA 副会長と相談することとした。

2. 【報告事項】

(1) 「選手強化」策についての JGA からの報告と要請

日本ゴルフ協会より、選手の育成・強化施策の財源として実施している寄附金・協賛金の状況並びに2018年度の使途について「強化支援審議委員会ワーキンググループ」での審議状況と、審議委員からは賛成の回答とともにご意見を頂いたことが報告された後、質疑が行われた。

(2) 「ゴルフ場利用税廃止運動推進本部」報告

ゴルフ場利用税廃止運動推進本部（ゴ連協会長）より、「市町村とゴルフ界がゴルフ振興を通じた地域振興のための協議」を実施したことの報告に続き、今年度のゴルフ場利用税廃止に向けた活動方針と今後の予定が報告された。昨年度との変更点は、地方における国会議員への陳情を強力に行うこと、昨年度提示された「200円程度の寄附金による税収減の補填策は提案しない」となったことである。なお、都道府県知事、市町村長への陳情は、西日本豪雨の事があり取りやめることとした。

(3) サミット参画団体間の連携施策について・・・スポーツ庁長官杯

日本ゴルフ協会より、日本パブリック協会並びに日本ゴルフ場支配人会連合会の3団体で8月に実施予定の表題競技について説明が行われた。

3. その他 意見交換

第3回日本ゴルフサミット会議開催日 2018年11月27日（水）13時30分 ～ 15時30分

以上